★ 日本農業遺産認定10周年記念シンポジウム





参加無料
定員300名
（先着順・事前申込優先）

シンポジウム参加者には海藻をプレゼント

鳥羽・志摩の海女漁業と真珠養殖業 世界農業遺産認定に挑む！

美しい海と誇りある伝統の技を、未来へ。

1100年以上も受け継がれてきた海女漁業と、豊かな自然環境の中で繋ぐ真珠養殖業。地域の誇りである2つの漁業が日本農業遺産に認定されて10年。今年、世界農業遺産への挑戦が始まります！

令和8年11月14日（土）

志摩市磯部生涯学習センター
多目的ホール／ 志摩市磯部町迫間878-9

シンポジウム

開場/13:00
開演/13:30～16:30

基調講演

「世界農業遺産の意義と鳥羽・志摩の可能性」
■講師：上智大学大学院地球環境学研究科
あん・まくどなるど 教授

事例発表

①海女漁業のいま・未来（3名）
②真珠養殖業のいま・未来（3名）
③地元高校生による探究活動発表（2校）

世界農業遺産 先進地事例発表

岐阜県「清流長良川の鮎」の取組から学ぶ

◆同時開催イベント！◆

13:00～17:00（2階フロア）

入場無料

体験コーナー

・真珠でフォトフレームづくり
・海藻「フノリ」で糊（のり）づくり
・海藻おしばのしおりづくり
・尾鷲ヒノキの丸太切り

物販コーナー

・南伊勢町の水産加工品販売

主催 鳥羽・志摩の海女漁業・真珠養殖業世界農業遺産推進協議会
三重県

【お申し込み方法】
応募フォームまたは電話でお申込みください。
お申込み・お問合せ▶三重県農林水産部水産資源課
TEL：059-224-2582　FAX：059-224-2608

シンポジウム

令和8年11月14日(土)

開場/13:00
開演/13:30~16:30

■ PROGRAM ｜ プログラム概要

基 調 講 演

「世界農業遺産の意義と鳥羽・志摩の可能性」

国連環境機関等での経験を有し、環境保全・地域づくり・農業遺産の第一線で活躍される世界的権威。鳥羽・志摩の海女漁業と真珠養殖業が誇る世界的価値と未来への道筋を語ります。



■講師:
上智大学大学院地球環境学研究科
あん・まくどなるど 教授

事 例 発 表

①海女漁業のいま・未来（3名）

海とともに生きる ～伝統の継承と新たな挑戦～

■山本文子 氏（三重外湾漁業協同組合(片田)）
■大野愛子 氏（鳥羽磯部漁業協同組合(石鏡)）
■吉川勝也 氏（サン浦島ホールディングス株式会社CEO）

②真珠養殖業のいま・未来（3名）

輝きを世界へ ～次代へつなぐ真珠づくり～

■井上光 氏（立神真珠養殖漁業協同組合）
■澤田心太郎 氏（片田真珠養殖漁業協同組合）
■竹内直人 氏（有限会社志摩タケウチ）

③地元高校生による探究活動発表（2校）

次代をつなぐ学びと地域探究の実践

■三重県立鳥羽高等学校　■三重県立志摩高等学校

世界農業遺産 先進地事例発表

岐阜県「清流長良川の鮎」の取組から学ぶ

世界農業遺産認定地である岐阜県より、里川システムの実践、地域ブランド化推進、次世代への継承体制づくりなどの先行事例をご紹介いただきます。

◆同時開催イベント！◆

13:00~17:00（2階フロア）

体験コーナー

入場無料！
ご家族連れやお子様のご参加も大歓迎です。ぜひお立ち寄りください！

・真珠でフォトフレームづくり
（協力：立神真珠養殖漁協 女子部）





※飾りの小物類は都度変更します

・海藻「フノリ」で糊(のり)づくり
（協力：鳥羽市立海の博物館）

糊づくり体験と「フノリ」の歴史や活用を学ぼう！
●1回目13:15~14:15
●2回目15:00~16:00
※各20名程度





・海藻おしばのしおりづくり（協力：三重県水産研究所）

・尾鷲ヒノキの丸太切り
（協力：尾鷲林政推進協議会）

三重県の日本農業遺産地域とのコラボ




物販コーナー

南伊勢町の水産加工品販売（アイゴの干物など）
（協力：有限会社 山藤）

主催 鳥羽・志摩の海女漁業・真珠養殖業世界農業遺産推進協議会
三重県

【お申し込み方法】
応募フォームまたは電話でお申込みください。
お申込み・お問合せ▶三重県農林水産部水産資源課
TEL:059-224-2582　FAX:059-224-2608